

## 令和3年度3月役員会

日時: 令和4年3月14日(月) 場所: 高知商工会館

令和3年度3月役員会が、令和4年3月14日(月)に開催されました。

審議事項として、3件の事業報告及び令和4年度新入会員が審議されて通過し、また、協議事項として、1件の議案が協議されました。

役員会としては、最後に令和3年度の集大成となる4月の役員会も残っておりますが、事業を行う月としては令和3年度もいよいよ最終月となりました。



## 令和3年度卒業例会

日時: 令和4年3月22日(火) 場所: ザ クラウンパレス新阪急高知

令和4年3月22日(火)に、ザ クラウンパレス新阪急高知にて、高知YEG令和3年度卒業例会が開催されました。

令和3年度卒業生23名のうち18名が出席し、各卒業生から一言ずつ高知YEGでの思い出を振り返りながら挨拶がされたのち、会長および専務から思いの詰まった、心のこもった送辞が送られ、また、現役会員から卒業生への記念品贈呈と、卒業生から現役会員には青年部備品が贈られました。

最後には卒業生を代表して、平成30年度四国ブロック代表理事の森本太郎君より答辞が述べられ、歴代会長の森田倫光君(平成31年度/令和元年度会長)と吉本大輔君(令和2年度会長)による、綱領朗読・指針唱和にて締めくくられました。

会場にはOB会員にも沢山ご来場いただき、当年度の卒業生がいかに内容の濃いメンバーだったかが窺われました。コロナ禍の最中ではありましたが、とても心のこもった素晴らしい卒業例会で先輩を送り出すことができました。

令和3年度卒業生の皆さま、ご卒業誠におめでとうございます。  
今後ますますのご活躍を心よりご祈念申し上げます。



令和4年度の事業内容について  
教えてください。



令和4年度高知商工会議所青年部 会長

武田 弘己

<勤務先> 土佐法律事務所 所長  
<営業品目> 示談交渉・調停・訴訟等の対応  
顧問先対応・講義・セミナー講師  
<URL> https://www.tosa-law.jp/



た、人間関係の希薄化や、団体への帰属意識も低下するなど、従前と比較して、事業活動に対する熱量が下がったと感じています。  
本年度は、失われつつあったYEG活動の価値を取り戻すことを目的に、次の事業活動を行っていきます。

- ① 交流活動  
失われた交流機会を取り戻すため、OB会員及び日本YEGとの交流事業の実施、また高知YEGに新たに交流部会を立ち上げます。
- ② ビジネス活性化活動  
青年経済人らしく積極的に自社企業のビジネスを発展させるため、新規ビジネスに関する研修会を実施します。
- ③ 地域活性化活動  
豊かな郷土を築くために、よさこい祭りをはじめとする、地域活性化に繋がる祭り事業に参加します。
- ④ 政策提言活動  
先導者としての責任を自覚し、YEGのスケールメリットを活かして、行政・親会に対し政策提言を行います。
- ⑤ 組織力の活性化活動  
強い組織になるために、会員拡大活動を継続し、次代を担う会員を育成すると共に、理事メンバーの更なる資質向上を図る研修会を実施します。
- ⑥ 全国会長研修会の準備活動  
令和5年度の全国会長研修会の

成功に向けて、大会準備活動を本格的に始動します。

**会長職への意気込み・思い**

各会員に、YEGが単年度の事業制度を採用していることや、45歳で卒業を迎える意味を理解した上で、一番の武器である「若さ」を活かした事業活動を行ってもらうことが、私の目標です。我々は若いからこそ挑戦心が生まれ、苦難から立ち上がれるのであり、その原動力は活動を行うことで溢れ出てくる「情熱」です。情熱は枯渇することなく、活動を積み重ねることでこんこんと湧き上がってくるものです。そして、我々の活動は義務感で動くものではありません。ましてや損得勘定といった物差しで測って行動するわけでもありません。常に、1人1人が自身の役割や立場を理解した上で突き動かされる使命感によって行動していかなければなりません。

そのような思いを込めて、令和4年度のスローガンを「情熱が原動力、使命感をもって行動せよ」と定めました。YEGは挑戦する場であり、訓練をして成長をする場です。この街に生まれ、この街で育ち、この街に住んでいるからこそ、我々はYEG活動を通じて街の経済的発展の支えとなる青年経済人に成長していかなければなりません。



休日は趣味でジムカーナを楽しんでいます。

**青年部に入会して良かったこと**

沢山ありすぎて書き切れませんが、やはり「研鑽」と「交流」を通じて得た経験や人脈などの財産を築けたことです。もし、入会していなかったらと想像するだけでゾッとしますね(笑)。

本年度は、会員約150人からなる組織の長として1年間研鑽を積みことになりましたが、普段の仕事では一人親方なので、YEGの会長として職責を全うすることは、自分にとってかけがえのない経験になると確信しています。YEGで関わることができた全てのこと